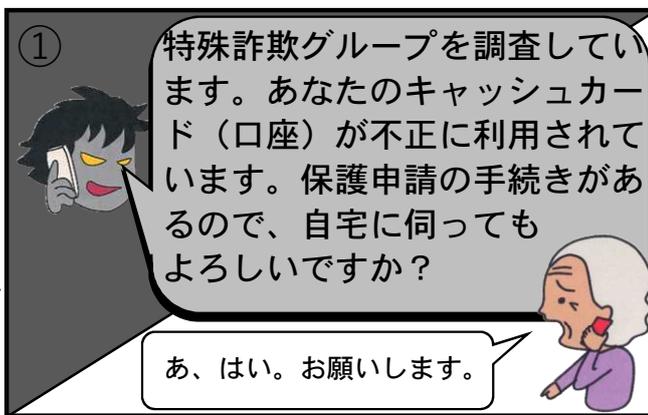


～特殊詐欺手口紹介～

キャッシュカード詐欺盗について

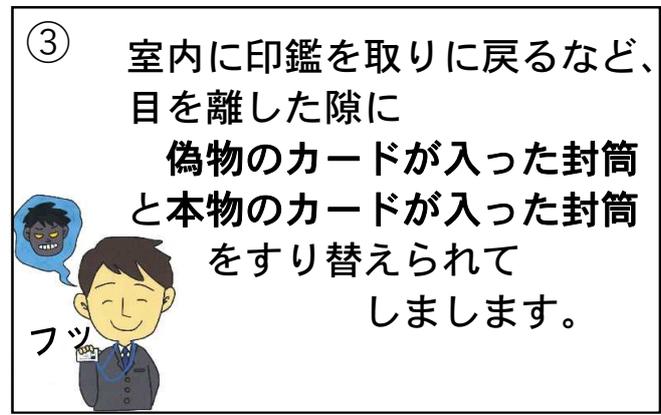
「キャッシュカードが不正に利用されている」「預金を保護する手続きをする」などウソの説明をした上で、キャッシュカードをすり替えるなどして盗み取る手口です。

① 特殊詐欺グループを調査しています。あなたのキャッシュカード（口座）が不正に利用されています。保護申請の手続きがあるので、自宅に伺ってもよろしいですか？



あ、はい。お願いします。

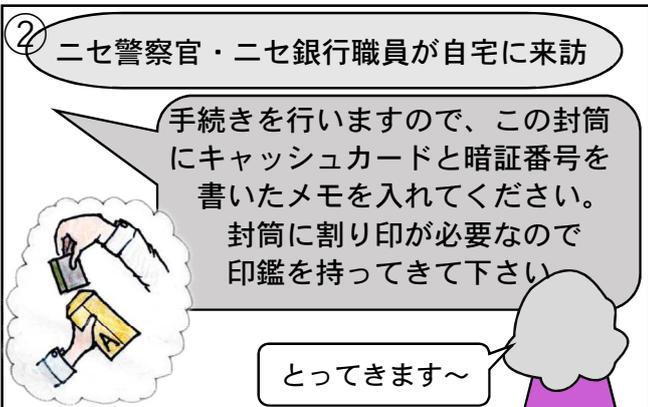
③ 室内に印鑑を取りに戻るなど、目を離れた際に偽物のカードが入った封筒と本物のカードが入った封筒をすり替えられてしまいます。



フッ

② ニセ警察官・ニセ銀行職員が自宅に来訪

手続きを行いますので、この封筒にキャッシュカードと暗証番号を書いたメモを入れてください。封筒に割り印が必要なので印鑑を持ってきて下さい



とってきます～

④ 割印ありがとうございます。手続き完了の連絡がくるまで、封筒は開かず大事に保管してください。

はい、どうぞ



これで安心ね。
※偽物のカードを受け取ったと気付いていない。

最後に封筒を保管してと言われることで、すぐにはキャッシュカードのすり替えに気がつくことができず、その間に口座から現金が引き出されてしまう巧妙な手口です。

防犯ポイント

警察官、銀行協会などの職員が暗証番号を聞いたり、キャッシュカードを封筒に入れさせることは絶対にありません。

- 常に留守番電話機能に設定しておく。●迷惑電話防止機器を利用する。
- 手口を覚えておき、おかしいなと思ったらすぐに家族、友人、警察へ相談を！！

